

第3回 協働の景観まちづくりミーティングを開催しました！

第3回は「協働の景観まちづくりミーティングin計根別」ということで、計根別町内連合会のみなさんや各団体から参加者いただき、計根別地区の将来イメージの検討と、子どもたちに地元への愛着を育てるための取組を話し合いました。



第3回プログラム（9月1日）

19:00 1. 開会・あいさつ

19:05 2. 情報提供

- ・今までの中標津町における景観まちづくり
- ・中標津型景観整備機構(仮称)について
- ・今までの計根別地区における景観まちづくり

19:20 3. 意見交換の進め方

19:25 4. 意見交換

21:00 5. まとめ・振り返り

21:10 閉会

計根別地区の将来イメージの検討と
“子どもたちとの協働”を実現するための取組を検討しました！

計根別地区の1年の動き

計根別地区では昨年7月と11月にもワークショップを行ってきました。前回のワークショップから1年ほどたち、地区の中で新しく始まったことや変わったことについて報告していただきました。

老朽化した施設や碑の
保存活用

街灯の整備や縁石の雑
草処理を要望

子供たちの作文や作品を
まとめた冊子の配布

危険箇所をまとめた
マップづくり

計根別独自の
防災訓練の実施

プランターの整備の
実施



小学校跡地にある「あかしの碑」

計根別地区におけるテーマ

昨年度の計根別地区でのワークショップと、今まで2回行われた「協働の景観まちづくりミーティング」の話し合いを踏まえ、計根別地区で話し合っていきたいテーマを設定しました。

昨年度の計根別ワークショップの振り返り-取組のキーワード-

交流

楽しい交流によって明るい地域をつくる

- ・ 楽しく集まることができるような交流があると、地域が明るくなり、見守りにつながる。
- ・ みんなの笑顔をつくっていくことが、結果として計根別の景観を育てる。

協働

さまざまな団体が前向きに活動し、協働し合える環境をつくる

- ・ 各主体が地域に貢献するようなライフワークをつくることで、前向きに取組みをすすめられる。
- ・ 地区内の色々な団体と情報共有する場をつくる。子どもたちに見せる背中には明るく！

人材育成

次世代を担う子どもたちの“ふるさと意識”を育てる

- ・ 子ども達の“ふるさと意識”を育てていくため、身近な景観を良くしていくことは大事なことである。
- ・ 大人たちの前向きに取組む姿を子どもたちが見ることで、次世代につながるのではないかな。

計根別地区に
おけるテーマ

- 幅広い世代が楽しくまちづくりに関わってもらおうきっかけづくり
- 子どもたちの計根別（中標津）への愛着の醸成

子どもたちの計根別への愛着と景観まちづくりにはどのような関連があるの？

計根別地区では“子どもたちとの協働”をキーワードに取組を考えていくうえで、子どもたちのまちへの愛着と景観まちづくりの関連を振り返りました。

景観を守り、育てていくためにはまちへの愛着が必要なのです。

- ・ 花植えやごみ拾いなどの景観まちづくりを通じて、自分のまちの魅力を知ること、**まちへの愛着や誇り**が育ちます。
- ・ 景観を守り、育てていくということは長い時間がかかり、さまざまな人、産業が総合的に関わっていく必要があります。
- ・ まちに愛着や誇りを持つ次の世代を育てることは**継続的な取組が可能**になり、**子どもから大人までが協働する景観まちづくり**につながっていくのです。



景観学習の様子
(H28 計根別学園)

子どもたちとの取組のアイデア

小学校跡地など資源の利活用の検討

- ・ 正美公園の老朽化が激しく、遊具が使えないので、小学校の跡地や現在ある公園などをうまく活用することが必要である。
- ・ 鉄道跡地や小学校の跡地の活用を考えていかなければいけないので、「ここに何があったらいいかな」と子どもたちの意見や思いを聞く機会があっても良いのではないかな。

計根別の魅力の発信

- ・ 計根別は花壇が美しく手入れされていて、ごみも落ちていない。また盆踊りやそば、ホテルなどの豊かな文化があり、農高の高校生や計根別学園の子どもたちなどこれから担う人材もいて、誇れるものがたくさんある。
- ・ 正美公園のホテルを増やす取組がうまくいっている。子どもたちにもホテルのいるふるさとに親しんでほしい。

中標津農業高校や計根別学園との連携

- ・ 中標津農業高校と計根別学園が連携した取組ができたら良いと思う。(農高でカボチャを育て、学園の子どもたちがそのカボチャでランタンを作って、まちに飾るなど)
- ・ 街灯やサインのデザインをもっと分かりやすいものにしてほしい。子どもたちも一緒に考えてはどうか。

整備した花のプランター



これからの活動の方針

まずは実践の一步を！

- ・ 現在の計根別の先進的な取組を継続していき、子どもたちや中標津全体の手本になればいいと思う。
- ・ 計根別地区はコンパクトで取組みを始めやすいまちである。話し合うだけでなく、これからは実践の一步を踏み出すことが必要なのではないかな。

今後のスケジュールについて

H29年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協働の 景観まちづくり ミーティング	済 6/28(金) ①	済 7/28(金) ②	済 ③	9/1(金) in計根別 ④	10/20(金) ⑤	11/6(月) in計根別 ⑥	1/15(月)			
関連する活動 (予定)			関連団体のヒアリング 沿道の景観調査			色のWS① 10/31 景観学習 in中標津東小学校			フォーラム	※日程は変更になる場合があります。

今回の協働の景観まちづくりミーティング

2017年10月20日(金) 19:00～ 中標津町役場301会議室
 \ 初参加の方もお待ちしております！ /

今回の協働の景観まちづくりミーティングin計根別

2017年11月6日(月) 19:00～ 計根別農協2F会議室

今回のTPCは…

【中標津型景観整備機構の体制の検討】

- ・ 組織体制の検討
- ・ 他団体との連携についてをする予定です。

